

第 50 回全日本実業団男子ソフトボール選手権大会

大会記録

準決勝 7月19日(月) 8時57分～ 会場名 市場グラウンド西面
宇部興産株式会社(山口県) × 日新製鋼(広島県)



飯田～新本の継投で、見事完封



打線が繋がった日新製鋼

スコア

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
日新製鋼	0	2	1	6	3					12
宇部興産株式会社	0	0	0	0	0					0

バッテリー 【先攻】飯田 邦彦、新本 浩一 — 逢澤 尚通、清永 有毅

【後攻】上田 克史 — 木寺 雅紀

本塁打：(日新製鋼) 塚本 正和、本田 宗一郎

三塁打：(日新製鋼) 小林 功

二塁打：(日新製鋼) 松岡 和広、小林 功、塚本 正和、逢澤 尚通、圀岡 哲也

戦評

日新製鋼は2回、飯田、近藤の安打、本田の四球で2死満塁とし、一番松岡和の右翼線タイムリー二塁打で2点を先取。続く3回、四球の走者をおいて4番逢澤のセンターオーバーの二塁打で1点。更に4回本田の本塁打を含む長短7安打を集め6点を追加。5回は塚本の3点本塁打がでてコールドゲームとし、決勝戦に進む。宇部興産は飯田・新本両投手に散發3安打に抑えられ敗退した。

勝者インタビュー

監督

ベスト4まできたらチームの勢いが重要であり、総力戦で一球に集中して試合に臨みました。エースがきっちり抑えてくれたし、打線もつながり、ピッチャーを早くから援護できたのが良かった。

主将

みんなが、優勝に向けて一つになっている。特に打線が繋がったのが良かった。